

価格交渉促進月間9月フォローアップ調査の結果 「話し合いに応じてもらえた」と回答した割合は、約6割

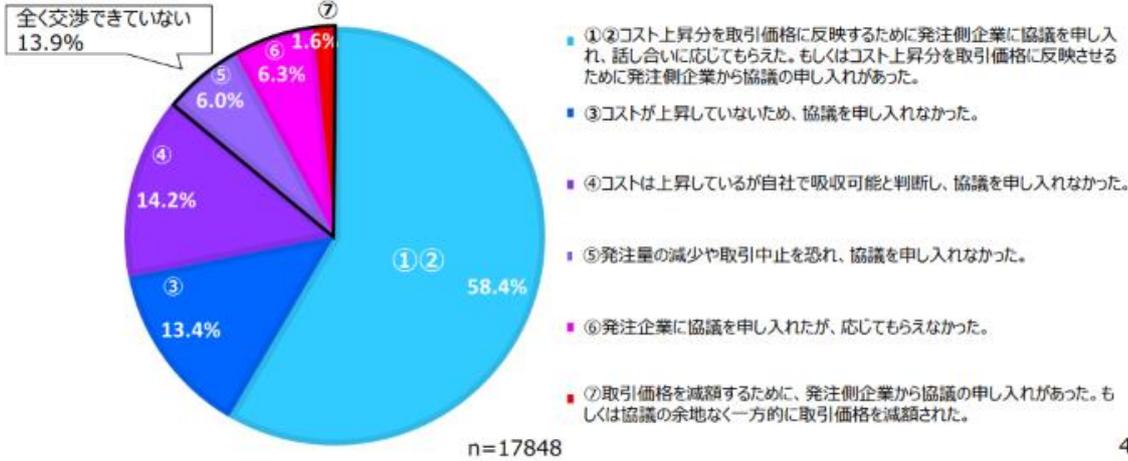
中小企業庁は、価格交渉促進月間（2022年9月）フォローアップ調査の結果を12月23日に公表した。

直近6ヶ月間における貴社と発注側企業との価格交渉の協議で「話し合いに応じてもらえた」と回答した割合は、約6割と最も高くなっている。

価格転嫁の率では、10割が17.4%となり最も多くなった。

JAMは、価格転嫁に向けてまったなしの状況であることから、価格転嫁緊急対策本部を設置し全単組が企業と一体となり取り組むことを求めている。

価格交渉の協議



価格転嫁率

